



かんのしゅういちろう
菅野 秀一郎
(創生会)

市内事業の現状は

予断を許さない状況続く



一般質問動画の
視聴はこちらから

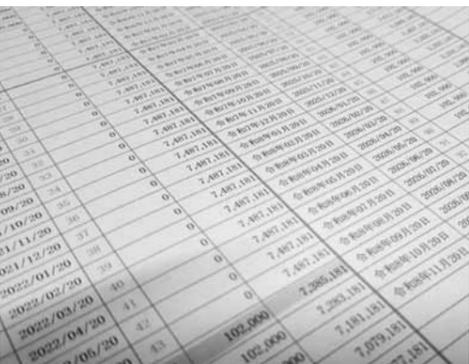
問 今後の観光・周遊施策の展開は。

答 本市の観光は滞在時間が短い通過型観光の傾向が強い。高田・今泉地区をはじめ、市内全体への周遊を促進させ、滞在型観光への転換を図る。

問 コロナ禍・物価高騰に困窮する被災事業者への取り組みは。

答 交付金を活用しながらの利子補給や各種支援制度を設け、負担軽減を図りながら、現状把握に努め必要な支援策を講じる。

問 後継者不足への対策は



コロナ禍による返済の条件変更

答 非常に重要な課題と認識。取り組みとして「リレイザールカル陸前高田市」を4年度から実施している。

問 その取り組みの浸透度は不十分では。

答 年度内に説明会を開催する予定で調整中。



おおさか たかし
大坂 俊

市政懇の感想は

課題解決に取り組む



一般質問動画の
視聴はこちらから

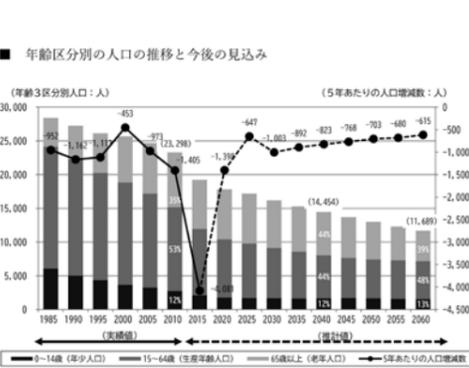
問 まちづくり総合計画前期基本計画の進捗よく状況はどうか。

答 各成果目標を5段階で評価した結果、令和4年度については、Aの「順調に推移」、及びBの「概ね順調に推移」の合計が全体の60%となった。

問 中期財政見通しを試算する考えはないか。

答 中期財政見通しの作成については、「人口ビジョン」の見直し時期を踏まえながら検討したい。

問 文化財を活用した地域づくりへの活用はどうか。



後期計画素案の将来人口推計

答 地域計画は、総合的に文化財の保存活用を進めていくための枠組みであることから、幅広く、文化財を活かした地域づくりへの活用を目指すものと考えている。



としかき
ふくだ 利喜
(創生会)

市職員の能力向上は

平12年と27年に制定



一般質問動画の
視聴はこちらから

問 市職員のスキルアップや、さまざまな能力向上について基本的な方針をどうしているか。

答 取り組むべき方向と方針を示すために平成12年に陸前高田市人材育成基本方針を、27年には人事評価制度導入に伴い改めて人材育成基本方針を定めている。

社会教育行政は

問 社会教育及び生涯学習は

答 「生涯学習を推進する。」地域の伝統や文化を大切に「との基本政策を定め



新たなスキルの育成が急務

問 親が学ぶ姿勢を見せることが子どもの教育に大切だと思いがどうか。

答 子どもの教育には学校だけでなく、家庭の力、地域の力が必要と認識している。



ひろき
かんの 広紀
(碧い風)

ピーカンの課題と成果は

実証試験を継続



一般質問動画の
視聴はこちらから

問 苗木生産の現状と販売までの見通しはどうか。

答 当初のクローン培養による苗木生産は技術的に困難で方針転換し、接木生産で試験を行った。

令和3・4年度は成功に至らず、引続き実証試験を継続していく。また、苗木販売のめどもついていない。

問 ピーカン農業未来研究所と東京大学との連携や成果はどうか。

答 東京大学とは協定期間を満了し、令和4年以降は1年毎に協定期間を延長している。成果については、ピーカン農業未来研究所から実証試



ピーカンナツの花

問 耕作放棄地への植樹計画の見通しはどうか。

答 苗木増産が前提で、接木技術の確立後に検討する。